

職場での対応

仕事への影響

皮膚症状の悩みは
常に続き、職場も含め
日々の生活のあらゆる
場面に影響します。

「同僚に皮膚症状について話をしますが、理解してくれる人ばかりではありません」

乾癬患者、
Ya-Hsinさん談

特に仕事がある日は、「アブセンティズム」と
「プレゼンティズム」という2つの問題に
悩まされることになります。これらは
いったい何を意味するのでしょうか？

アブセンティズム

病気や体調不良などで職場を
定期的に休んでしまうこと¹。

プレゼンティズム

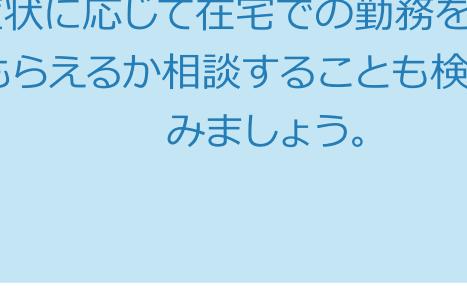
日本では「疾病就業」と訳される。
病気やケガなど、心身が不調にもかかわらず出勤することで、業務の生産性
が低下してしまうこと²。

ご存じでしたか？

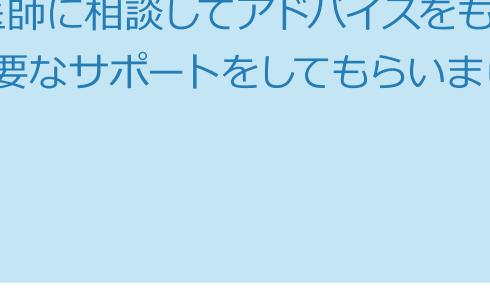
49%の乾癬患者さんが、
その症状のために日常的に仕事を
休むことがあるという報告が
あります³。

平均的に、乾癬による影響で
仕事の生産性は約 **8%**
低下するという
データがあります⁴。

職場環境の見直し



勤務場所に関して、
同僚や上司に話してみましょう。
症状に応じて在宅での勤務をさせて
もらえるか相談することも検討して
みましょう。



症状がひどくて仕事が思うように
継続できない場合は、かかりつけの
医師に相談してアドバイスをもらい、
必要なサポートをしてもらいましょう。

皮膚症状と付き合っていくことと
仕事を両立させるためのヒントは
「理解へのステップ」をご覧ください。

1. Absenteeism Definition. Available at: <http://dictionary.reference.com/browse/absenteeism?s=t>. Accessed February 2015.

2. Presenteeism Definition. Available at: <http://dictionary.reference.com/browse/presenteeism?s=t>. Accessed February 2015.

3. Armstrong AW et al. PLoS One 2012; 7(12): e52935

4. Schmitt JM et al. Dermatology 2006; 213: 102-110